（別紙1）

自己評価・外部評価　評価表

令和8年　洛和ヘルパーステーション北野白梅町

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅰ　構造評価（Structure）〔適切な事業運営〕									
（1）理念の明確化									
①	サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	3	1			当会の理念を念頭に入れ、対応している。	・理念が明確にあり、良いと思います。 ・出来ている。
（2）適正な人材の育成									
①	専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	2	2			事業所内会議等で周知している。	内部の細かい部分は分かりませんが、日常業務で支障は出ていません。
		3	運営者は、専門技術（アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など）の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	2	2			入職時には、定期巡回サービスの研修を実施。そのほかにも、事業所出実施している定期巡回の説明会に出席するなどして学ぶ機会を作っている。	特に技術面で困った事はありません。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅰ　構造評価（Structure）〔適切な事業運営〕									
（2）適正な人材の育成									
①	専門技術の向上のための取り組み	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	2	2			それぞれの職員が能力を生かせるよう配慮している。	・力量の差がある様な気がします。 ・訪問してもらっている中で、特に問題はありません。
②	介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	1	3			担当者会議や毎月のケース会議の開催。	・多忙な中、情報共有が充分にできていないと感じています。今後の課題と思います。 ・お伝えしたことが、他のスタッフさんに伝わっておらず、連携方法を考えて行きたいです。 ・連絡ノート等で連携しています。
・									
①	組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置（業務・シフトの工夫）を行っている	3	1			利用者の特性に合わせてできる限り柔軟な配置をするよう努めている。	・利用者様の声などから考えると努力さRていると思います。 ・特に問題ありません。
②	介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等（サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等）を、サービスの提供等に適切に反映させている	1	3			意見をもとに改善の努力をしている。	・ほぼ出来ている。 ・当事業所は参加できていません。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない	コメント	
Ⅰ　構造評価（Structure）〔適切な事業運営〕									
（4）適切な情報提供・共有のための基盤整備									
①	利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、（個人情報管理に配慮した上で）必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	2	2			チームス等で常に連絡・共有している。	・最低限、連絡を取る仕組みはあり、共有出来ている。 ・適宜連絡もらっています。
（5）安全管理の徹底									
①	職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている（交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等）	1	3			BCPの災害マニュアルを作成し、備えている。	・いつも多忙そうで、心配しています。 ・一度何処かで確認させて貰えたらいいと思います。
②	利用者等の個人情報の保護	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	1	3			個人情報の取り扱いについては、席を離れる時には、目につかないよう注意する等の対応をしている。	・特に問題に感じたことはありません。 ・情報が共有出来ていない事があります。 ・日常で問題になる事はありません。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅱ　過程評価（Process）									
1．利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
（1）利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
①	利用者等の24 時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	2	2			出来るだけ利用者の生活リズムを考慮した計画を立てている。	情報用紙をもらっています。
		12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	2	2			チームスでの情報共有、毎月のアセスメント報告、ケース会議等で共有している。出席できない事業所には、報告書を送付している。	・話し合う機会は少ない。 ・毎月モニタリングシートを発行しています。
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	2	2			ケアマネと相談しながら作成することができている。	介護計画の確認をさせてもらいます。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅱ　過程評価（Process）									
1．利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
（1）利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている	2	2			何が起こりそうかのリスクを考えることができている。	定巡の計画書を拝見したことがないように思います。
（2）利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し									
①	計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	3	1			随時訪問をしたりして対応できている。	現時点では臨時対応はありません。
②	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況の変ヵ早期把握と、計画への適宜反映が行われている。	2	2			日々の活動、定期的なモニタリング訪問で把握し対応している。	計画の確認ができていません。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅱ　過程評価（Process）									
1．利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
（3）介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供									
①	介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を生かした役割分担が行われている	3	1			医療に関することは、看護職に報告・相談、指示を頂きながら対応している	サービス担当者会議で確認しています。
②	看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	3	1			情報共有し、必要に応じて指導・助言を頂いている。	・書面のみで、指導・助言の機会が少ない。 ・看護職からの助言が不足していると思います。 ・必要に応じて、電話等で連絡しています。
（4）利用者等との情報及び意識の共有									
①	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	3	1			契約時に説明し、同意いただいている。	契約時にされていると思います。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅱ　過程評価（Process）									
1．利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
（4）利用者等との情報及び意識の共有									
②	利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	3	1			きちんと説明をして納得が得られるようにしている。	されていると思います。
		21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	3	1			細かな事でも利用者家族に説明している。	されていると思います。
2．多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
（1）共同ケアマネジメントの実践									
①	利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	3	1			必要な情報の共有はされている。	・ほぼ出来ている。 ・日常で問題ない為、されていると思います。
		23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている	3	1			活動時に得た情報等共有し、相談等出来ている。	日常で問題ない為、されていると思います。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅱ　過程評価（Process）									
2．多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
（1）共同ケアマネジメントの実践									
②	定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	3	1			医療職、福祉用具などと連携することができている。	・今まで機会が無かった。今後他職種の連携を期待しています。 ・されています。
（2）多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献									
①	利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討が行われている<u>（※任意評価項目）</u>	1	2			サービス担当者会議のほか、必要に応じて多職種との話し合い・検討等出来ている。	
		26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている <u>（※任意評価項目）</u>	3	1			必要な事の確認や情報共有している。	

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅱ　過程評価（Process）									
2．多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
（2）多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献									
②	多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている（※任意評価項目）	2	1			CM中心に必要に応じて他職種との話し合い、役割分担して利用者のサポートをしている。	連携が課題だと思いますので一緒に考えていきたいです。
3．誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画									
（1）地域への積極的な情報発信及び提案									
①	介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	1	3			資料に要点をまとめている。	確認しておきます。
		29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている	2	2			チラシ作りやSNSでの発信、他事業所に向けた説明会の開催。	・ほぼ出来ている。 ・サービス内容の説明会の案内は届くが、直近の日時なので参加の為のスケジュールが組みにくいとの意見あり。 ・確認しておきます。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅱ　過程評価（Process）									
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画									
（2）地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画									
①	行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	1	1	2		十分に理解できていない。事業所として勉強していきたい。	日常で問題ない為、されていると思います。
②	サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	4				実施している。	・ほぼ出来ている。 ・幅広く活動されている。 ・されていると思います。
③	安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている **（※任意評価項目）**	1	1	1		十分に出来ていない様に思う。	

令和8年　洛和ヘルパーステーション北野白梅町

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
				実施状況				コメント	
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅲ　結果評価（Outcome）									
①	サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	2	2			介助を通して、目標達成している。	・個別計画書を受け取っていない。 ・確認しておきます。
②	在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	3	1			「ここでの生活が安心」言って貰えている。職員全員で、利用者に安心して頂けるよう努めている。	・利用者様からは感謝の言葉が聞かれる。 ・自宅や居室の整理をしてもらえたらと思います。オーバーテーブルの上に食べ物とお尻拭き、尿取りパットが一緒に置かれています。床がべたべたしたり髪の毛や誇りも多いんです。 ・利用者様から問題のある事を聞いていないので良いと思います。